

2019年5月16日

## モノクロプロダクションプリンターの新製品 5機種 7モデルを発売開始 ～生産性、用紙対応力の向上と省スペースの実現で幅広いニーズに対応～

株式会社リコー(社長執行役員:山下良則)は、モノクロプロダクションプリンターの新製品として、コピー/スキャナー機能も搭載した「RICOH Pro 8320S/8310S/8300S」と、プリンター機能のみの「RICOH Pro 8320Y/8320HT/8310Y/8310HT」のあわせて5機種7モデルを2019年5月30日から発売します。

新製品は、前身機同等となる連続プリント速度 136 ページ/分\*<sup>1</sup>(A4 ヨコ)の高速出力に加え、周辺機器の強化により、さらなる生産性の向上を実現しました。新たにフィニッシャー機能に搭載した2段シフトトレイは、排紙トレイの紙の量を検知して自動的に排紙先を切り替えるため、大量部数でも印刷を止めることなく連続印刷することが可能です。また、用紙対応力を向上し、ノーカーボン紙の自動両面印刷、長尺用紙のコート紙・厚紙対応、インサートフィーダーによるコート紙・厚紙対応などを実現したことで、お客様の多彩な印刷・製本ニーズに対応します。

さらに、RICOH Pro 8300S では、小型フィニッシャーやスライドソートトレイなどをオプションとして用意し、設置面積の省スペース化を実現したほか、17 インチの大型タッチパネルなどにより操作性も向上しました。これにより、商用印刷用途に加え、設置スペースの制約や専用オペレーターがないなどの理由でこれまで導入が難しかった学校やオフィスのお客様の大量印刷ニーズにもお応えします。

### ■コピー/プリンター/スキャナー機能搭載機

製品名	RICOH Pro 8320S	RICOH Pro 8310S	RICOH Pro 8300S
連続プリント速度(A4ヨコ)	136ページ/分	111ページ/分	96ページ/分
保守形態	トナーを含んだカウンター式保守契約、またはスポット保守契約		
標準価格(消費税別)	820万円	650万円	450万円

### ■プリンター機能のみ

製品名	RICOH Pro 8320Y/8320HT	RICOH Pro 8310Y/8310HT
連続プリント速度(A4ヨコ)	136ページ/分	111ページ/分
保守形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Yモデル:年間保守契約、またはスポット保守契約</li> <li>・HTモデル:トナーを含んだカウンター式保守契約</li> </ul>	
標準価格(消費税別)	740万円	570万円

\*1 RICOH Pro 8320Sの場合。



RICOH Pro 8320S(オプション装着)



RICOH Pro 8320Y(オプション装着)

### <新製品の主な特徴>

#### 1. プロフェッショナルニーズにお応えする高品質

- ・ 面発光型半導体レーザーVCSEL<sup>\*1</sup>技術を搭載し、40本のレーザービーム書き込みにより、2,400dpi × 4,800dpiの書き込み解像度を実現しました。これにより、高い画像品質を求めるお客様のニーズにお応えします。
- ・ スキュー補正を行うメカニカルレジストレーション機構にカラー機で採用していたCIS (Contact Image Sensor)を採用することで、濃色紙や濃色デザインのプレプリント紙など、これまで読み取りづらかった用紙でも端部を正確に検知し、正確な搬送が可能になりました。
- ・ 濃度を定期的にチェックし機器の電子制御とトナー補給制御を行うプロセスコントロールにより、大量出力時でも生産性を落とすことなく均一な濃度を保った高品質な印刷が可能です。

\*1 Vertical Cavity Surface Emitting Laser (面発光型半導体レーザー)の略。

#### 2. 短納期が求められる印刷現場で発揮する高い生産性

- ・ 連続プリント速度は毎分136ページ<sup>\*2</sup>(A4ヨコ)という高い生産性を実現し、印刷業務が集中する現場で、その性能を発揮します。
- ・ 新たに搭載した「自動復帰機能」により、給紙部での紙詰まりや、重送による紙詰まりが発生しても停止せず、給紙動作を繰り返して自動で復帰できるようになりました。これにより、紙詰まりによるダウンタイムを大幅に短縮します。

\*2 RICOH Pro 8320Sの場合。

#### 3. 印刷業務の効率化をサポートするオプション群の機能強化

- ・ 新フィニッシャーでは、2段のシフトトレイが排紙先を自動的に切り替えることで、リミットレス排紙<sup>\*3</sup>が可能になりました。また、中綴じ製本機能も強化し、最大30枚の中綴じに対応します。
- ・ インサートフィーダーの用紙対応力が向上し、送風による用紙さばきで、これまでは1枚セットでしか挿入できなかったコート紙や厚紙の複数枚セットでの挿入を実現しました。さらに、オプション追加により、重送検知にも対応します。
- ・ 大容量の給紙ユニットやスタッカーをはじめ、くるみ製本<sup>\*4</sup>、紙折りユニットなど多彩なオプションが揃います。
- ・ RICOH Pro 8300S は省スペースニーズにお応えするため、小型フィニッシャーやスライドソートトレイをご用意しました。

\*3 リミットレス排紙: シフトトレイが満杯になった場合、または排紙中トレイから用紙を取り除くときに排紙中トレイの停止スイッチを押した場合、排紙先を自動で切り替える機能。

\*4 RICOH Pro 8320S/8310Sのみ対応

#### 4. さまざまなアウトプットの制作を可能にする幅広い用紙対応力

- ・ 紙厚は、片面印刷時は40g/m<sup>2</sup>～350g/m<sup>2</sup>、両面印刷時は52.3g/m<sup>2</sup>～300g/m<sup>2</sup>、用紙サイズは、郵便はがきからA3フルトンボも出力可能な330.2×487.7mm(13×19.2インチ)まで幅広く対応しています。
- ・ さらに、オプションの装着により、最大330.2×700mmの長尺用紙の自動両面印刷に対応できるほか、ノーカーボン紙の自動両面印刷にも対応し、さまざまなアウトプットの制作が可能です。
- ・ ベルト定着機構の採用により、コート紙、封筒、薄紙などさまざまな用紙種類に対応します。

### | リコーグループについて |

リコーグループは、オフィス向け画像機器を中心とした製品とサービス・ソリューション、プロダクションプリンティング、産業用製品、デジタルカメラなどを世界約200の国と地域で提供しています(2019年3月期リコーグループ連結売上は2兆132億円)。

創業以来80年以上にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能な社会の実現にむけて積極的な取り組みを行っています。

[EMPOWERING DIGITAL WORKPLACES](#) - 人々の“はたらく“をよりスマートに。リコーグループは、さまざまなワークプレイスの変革をテクノロジーとサービスのイノベーションでお客様とともに実現します。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <https://jp.ricoh.com/>